

平成27年度 滑川市一般会計予算を、月の家計に例えると次のようになります。

預金残高: 82万円 預金の 給料 手当 親からの仕送り 借金 n 取崩し 281万円 3.3万円 116万円 1.7万円 2.6万円 国·県支出金 市税, 地方交付税 繰入金 市債 地方譲与税 など 分担金及び負担金 分かりやすくするため、予算額を2000分の1とし、 0.8万円 使用料及び手数料 月収48.1万円(年収577万円)の家計に 繰越金 財産収入·諸収入 寄附金 例えています。 00 0 借金残高:564万円 子どもへの 家電購入・ 光熱費·日用品 その他 医療費 借金返済 食费 仕送り 家の修繕など 6.7万円 10.8万円 7.7万円 7.3万円 7.0万円 4.1万円 4.5万円 町内会費、 友人への貸付 など \* 1 1 0) 普诵建設 補助費等・貸付金 予集性質 人件費 扶助費 公債費 物件費 繰出金 事業費、 ・ 予備費 かど 維持補修費 義務的経費 21.6万円 (支出に占める割合…44.9%) 義務的経費は、支出の中でも削減することが難しい経 (平成26年度…21.8万円(45.9%)) 費のことです。この経費が支出に占める割合が高い 説 . . と、自由に使えるお金が少なくなります。 収入

まだまだ厳しい経済情勢であることに変わりはなく、稼ぎである給料(市税・地方交付税)は28.1万円。手当(諸収入など)を含めると31.4万円です。 それでも足りない月々の支出を補うために、親からの仕送り(国・県支出金、地方譲与税など)や、預金の取削し(繰入金)、借金(市債)などで16.7万円をまかないます。

借金を極力控えて不足分を預金の取り崩しで補うため、年度末の預金(財政調整基金)残高は82万円となる見込みです。

## 支出

生活の根幹である食費(人件費)は6.6万円、光熱費・日用品(物件費)は7.7万円と今年もできるだけ節約を心掛け、厳しい家計を切り盛りしていきます。

借金返済(公債費)は4.1万円、借金残高は564万円と昨年度とほぼ同額となっています。

また、支出の最も大きな割合を占めている医療費(扶助費)は10.8万円、子どもへの仕送り(繰出金)は7.3万円と家計に大きくのしかかっています。 さらに、今年度は新しい家電購入や家の修繕など(普通建設事業費・維持補修費)に4.5万円の支出を予定していることなどから、節約を心掛ける必要があります。

